

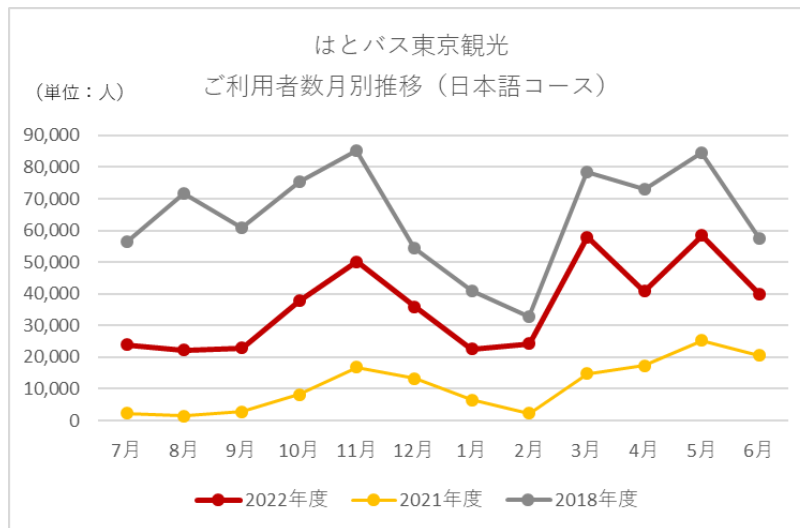


2023 年 7 月 12 日

報道関係各位

はとバス 東京観光 2022 年度ご利用者数 437,135 名**前年度の約 3 倍 徐々に回復の兆しを見せる**

株式会社はとバス（東京都大田区／代表取締役社長 武市玲子）の 2022 年度（はとバス会計年度 2022 年 7 月 1 日～2023 年 6 月 30 日）の東京観光ご利用者数は 437,135 名（速報値）でした。新型コロナウイルス感染症の影響がない 2018 年度比では約 57%の回復ですが、前年（2021 年）度比では 331%と約 3 倍のご利用者数となりました。



<月別東京観光コースご利用者数（日本語コース）>

(単位：人)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
2022年度	24,027	22,228	22,997	37,823	50,212	35,903	22,641	24,313	57,920	40,898	58,366	39,807	437,135
2021年度	2,380	1,543	2,882	8,171	16,891	13,283	6,562	2,370	14,853	17,282	25,301	20,489	132,007
2018年度	56,602	71,596	60,746	75,479	85,058	54,331	40,793	32,678	78,553	73,074	84,461	57,606	770,977

2022 年度の東京観光のご利用者数は、「もっと Tokyo」や「全国旅行支援」といった観光促進事業が実施されたことから、徐々に回復傾向を見せ、前年比約 3 倍となりました。

7 月～8 月は新型コロナウイルス感染症の第 7 波の影響で低調に推移しましたが、9 月に入り「もっと Tokyo」が再開された頃には感染状況が落ち着きはじめました。そして 10 月には「全国旅行支援」が開始となり、順調に予約が伸びて、10 月～11 月はご利用者数が増加しました。

1 月は、年末年始の期間（12 月 27 日～1 月 9 日）が対象外となった「全国旅行支援」が再開しましたが、それまでと比較して割引率の引き下げや平日クーポンの減額、閑散期であった影響から、昨秋ほどの伸びは見られませんでした。一方で、バス業界では日本バス協会および貸切バス旅行連絡会のガイドラインが改訂され、当社でもバス車内での酒類以外の飲食を解禁（酒類は 5 月に解禁）、乗車時の検温を撤廃するなど、よりバス旅を楽しんでいただけるような環境変化がありました。

2 月は、コロナ禍前の 2018 年同月比でオープンバスのご利用者数が約 2 倍、オープンバスを含む全

体のご利用者数でも約 74%まで回復するなど、閑散期ながら 1 月よりもご利用者数が増加しました。3 月は、例年よりも早く桜の開花宣言と見頃を迎えたことから、桜を觀賞するコースを中心にご利用者数が大幅に増加しました。そのため、4 月は桜の見頃が過ぎてしまったこともあり、ご利用者数が伸びませんでした。

5 月は最繁忙期であるゴールデンウィークの観光需要が高く、2022 年度で最も多くのお客さまにご利用いただき、6 月も堅調に推移しました。

【2023 年度の取り組み】

2023 年度は、新型コロナウイルス感染症の「5 類」移行を受けて、より一層、人々が旅行をしやすい環境となったことから、需要がさらに高まることを期待しています。

また、インバウンドについては、入国制限が緩和されて以降増加傾向にあることを受け、6 月末より約 3 年 3 ヶ月ぶりに英語でご案内する都内観光 3 コースの運行を再開しました。今後は多言語自動ガイドシステム対応のコースを追加する予定で、よりインバウンドのお客さまにご利用いただきやすい環境を整え、ご利用者数の増加を目指します。

はとバスは 2023 年（令和 5 年）8 月に創立 75 周年を迎えます。戦後まもない 1948 年（昭和 23 年）から今日まで 75 年間にわたり、その時代の東京の表情を歴史とともに伝えてまいりました。これまでの“古き良き東京”を紹介する定番コースの運行はもとより、7 月からは新たに羽田エアポートガーデンを発着する都内観光コースの運行を開始した他、昨年 6 月から運行の羽田空港制限区域内ドライブコースのリニューアル、リラックマ・キイロイトリの人気キャラクターとのコラボレーション企画など、多様化するお客さまのニーズを的確に捉え、話題性の創出や新たな顧客層の開拓などにも挑戦してまいります。

はとバスでは、これからも安全最優先を柱に、お客さまの満足度向上を追求しつつ、「温故知新」をキーワードに、“変化する東京”の魅力発信に努めてまいります。

本件に関する報道関係の方からのお問合せは 下記までお願いいたします。

株式会社はとバス 広報室（大田区平和島 5-4-1） TEL. (03)3761-8128

岩脇 ・ 久保田 ・ 伊藤 ・ 棟近